

千葉大学 教育学部

EAI とは・・・？

Equal-appearing intervals の略。等現間隔法。行動計量学の分野で、被験者の絶対的な態度を数値で測定するため、サーストンにより提唱された手法。評定によって得られる得点の中央値または平均値を態度尺度の得点とする。

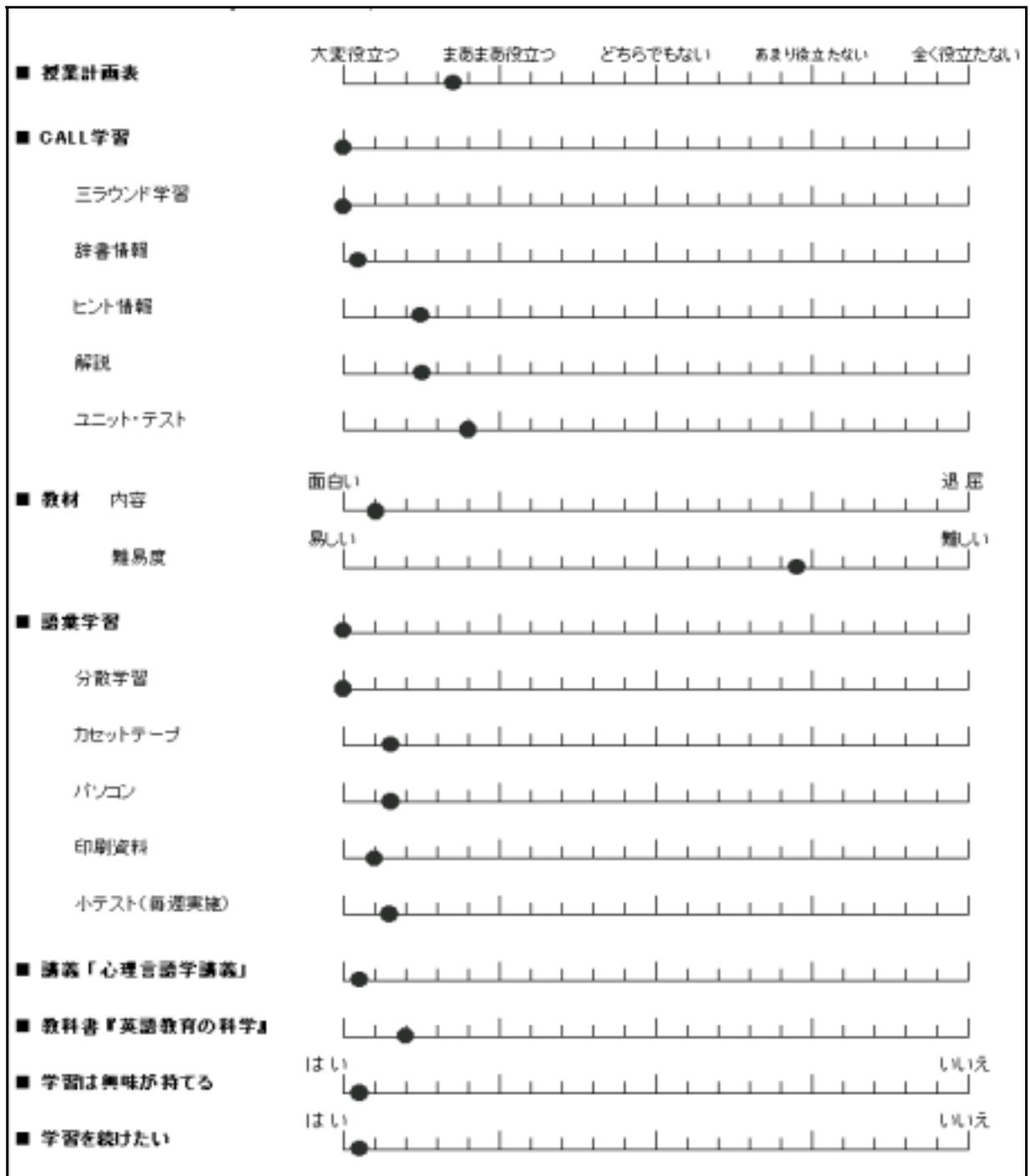
学習者： 千葉大学教育学部英語科学生、合計??名

学習期間： 2000 年度 通期

使用教材： Listen to Me! シリーズの *College Lectures, People Talk, TV-News, Movie Time 1, Movie Time 2* の 5 枚のうちから 1~3 枚を選択して学習

指導形態：

計画研究カ班の研究代表者（竹蓋）は、千葉大学教育学部在職中に選択必修の専門科目として「心理言語学講義」と題する通期の授業を担当していました。この授業では、前期に教科書を通して英語によるコミュニケーション能力養成のための理論を学び、後期には、その理論に基づいて制作された CALL 教材を自ら使用し、コミュニケーション能力を向上させるという実体験をすることにより理論のよりよい理解を目指す形の授業を行っていました。



授業の終了間際実施したアンケート調査の結果を以下に示します。「CALL 学習」、「三ラウンド学習」、「教材の内容」、「学習への興味」、「学習の継続」についての評価がいずれも 4.8 / 5.0 以上と、高く評価されたことがわかります。